

平成 28 年 度
国 土 交 通 省 関 係 予 算 概 要
(九州地方整備局関連)

— 記者発表資料 —

参考資料

- ◇ 河川事業関係 ……P 1
- ◇ 道路事業関係 ……P 13
- ◇ 港湾・空港事業関係 ……P 16
- ◇ 都市・住宅事業関係 ……P 26
- ◇ 官庁営繕事業関係 ……P 28

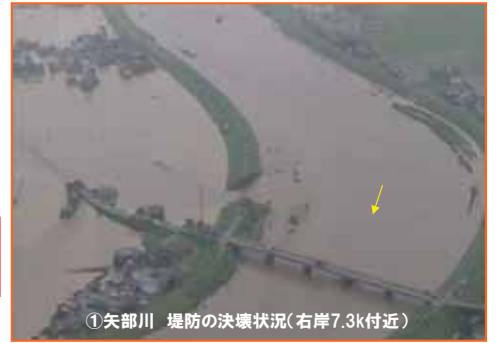
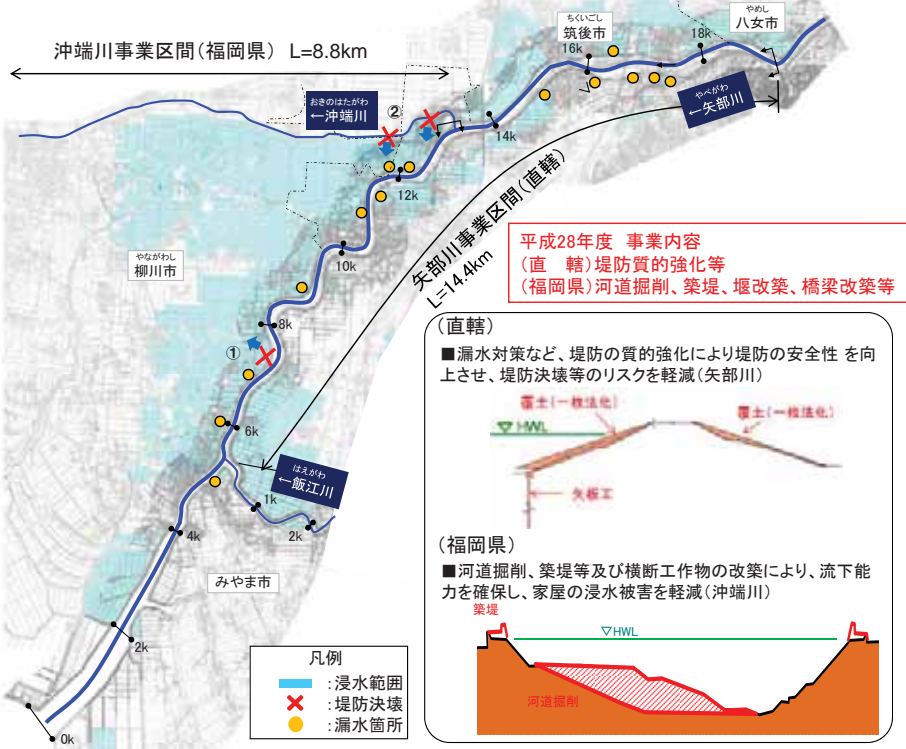
平成28年4月1日

国土交通省九州地方整備局

河川事業関係

■矢部川・沖端川河川激甚災害対策特別緊急事業（柳川市・みやま市・筑後市・八女市）

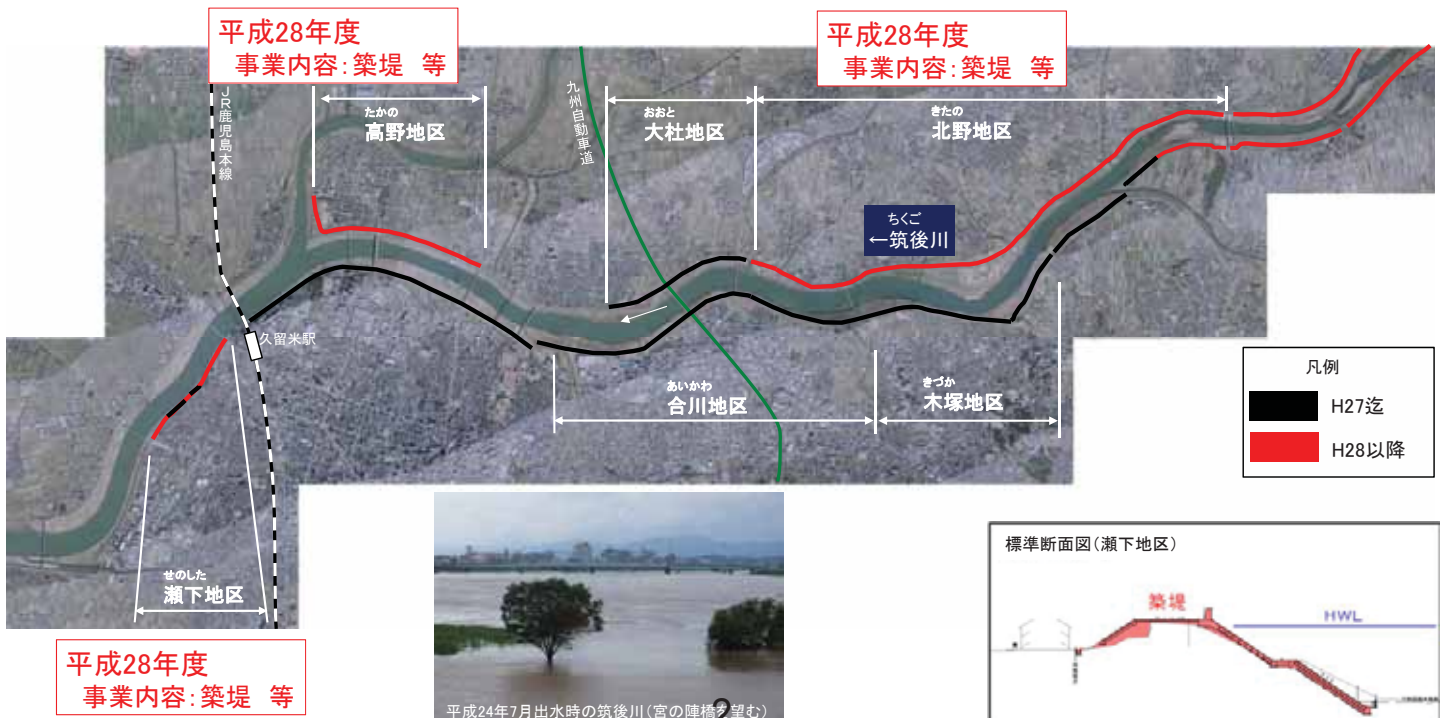
- 矢部川水系矢部川及び沖端川では、平成24年7月14日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生。矢部川及び沖端川の堤防が3箇所決壊し、1,808戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。
- 平成24年7月14日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業により、堤防質的強化等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。



筑後川直轄河川改修事業

■久留米市街部改修（久留米市）

- 筑後川久留米市街部区間には、堤防の高さ及び断面が不足する区間があり、堤防決壊によって氾濫が発生した場合、地域社会に与える影響は甚大。
- 当面の整備目標である昭和57年7月規模の洪水に対して堤防の高さ及び断面が不足する区間の築堤を行い、一連区間の治水安全度の向上を図る。



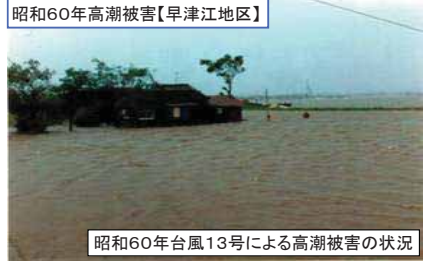
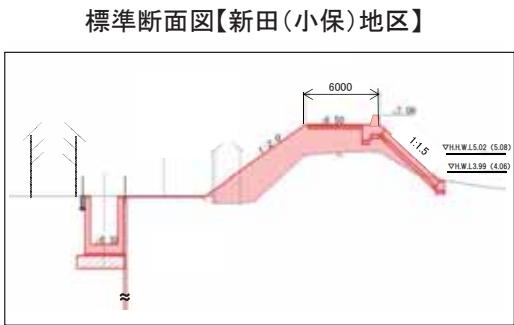
筑後川水系高潮対策（緊急対策特定区間整備）（福岡県大川市、佐賀県佐賀市）

○筑後川下流の高潮区間には佐賀市等の主要都市が位置し、かつ低平地であることから氾濫時における浸水は広範囲におよび、過去より幾度となく高潮被害を受けている。

○当面の目標である昭和60年8月の台風13号規模の高潮に対して堤防の高さが不足する区間の築堤を行い、一連区間の治水安全度の向上を図る。



- 平成28年度**
 ○新田(小保)地区
 事業内容: 築堤 等
- 早津江地区
 事業内容: 築堤 等
- 大詫間地区
 事業内容: 築堤、樋管 等



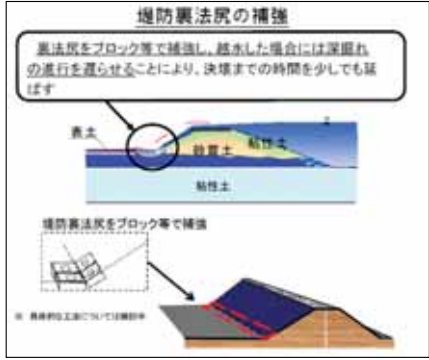
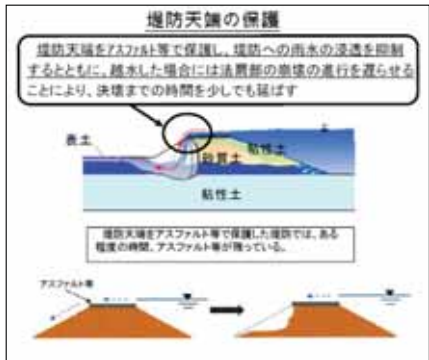
危機管理型ハード対策（大刀洗町、朝倉市）

○氾濫リスクが高いにも関わらず、当面の間、上下流バランスの観点から堤防整備に至らない区間については、越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう堤防構造を工夫する対策が必要である。

このため、堤防の天端保護工・裏法尻補強工を実施し、早期に洪水に対する安全性の向上を図る。



平成28年度の事業内容
 事業内容: 堤防天端保護、裏法尻補強



やすらがわ

とすし

■安良川河川改修（緊急対策特定区間）（鳥栖市） ～地域の産業・経済の活性化等を支援する治水対策の推進～

○鳥栖市八軒屋地区では、鳥栖市による新産業集積エリア整備事業として、産業団地を造成し分譲する計画があるが、浸水被害の発生が企業誘致の障害となっている。

このため、筑後川水系宝満川及び安良川において、緊急対策特定区間に設定し、重点的に堤防整備を進め、新産業集積エリア等の浸水リスクを軽減することで、ストック効果を最大限発現させ、地域の産業・経済の活性化等を図ります。



整備イメージ



平成28年度の事業内容
事業内容: 用地取得



平成28年度の事業内容
事業内容: 用地取得

緊急対策特定区間
区間: 宝満川0k6～1k1
安良川0k0～1k3

まつ うら がわ

か こう ぶ

松浦川総合水系環境整備事業(河口部地区)

■河口部地区水辺整備事業

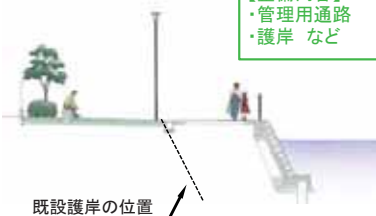
○松浦川の河口部地区は唐津市に位置し、唐津城や虹の松原等の独特の景観を有していることから地域住民や観光客にも広く親しまれているが、川沿いに家屋等が建ち並び川沿いの通路がない箇所があるなど、河川利用上の利便性、安全性が低いことが課題となっています。

○地元自治体が「かわまちづくり支援制度」に申請し、平成27年3月に登録されたことなどを踏まえ、国土交通省において河川利用上の安全性を高めるための管理用通路、護岸等の整備を実施します。



【整備内容】
・管理用通路
・護岸 など

整備イメージ(断面図)



既設護岸の位置

平成28年度の事業内容
事業費: 30.0百万円(事業勘定)
実施内容: 測量・設計等



事業箇所

松浦橋

松浦川

唐津市街地

舞鶴橋

城内橋

唐津城

唐津湾

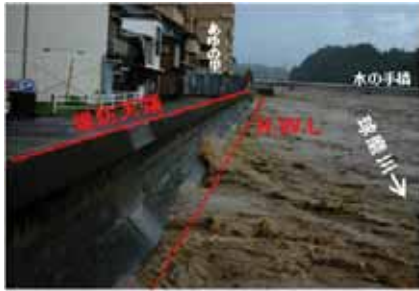
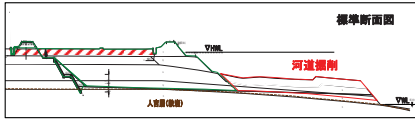
整備済箇所
(松浦川河川緑地)

人吉下流地区河川改修 (人吉市)

ひとよし

- 人吉市街部では、近年最大規模である平成17年9月出水において計画高水位を超過している。
- 当地区を含む球磨川上流部は、現状で安全度が低いことから、引提や掘削による河道の整備を実施し治水安全度の向上を図る。

平成28年度の事業内容
事業内容: 河道掘削等



平成17年9月出水状況(人吉市街部)



白川・黒川河川激甚災害対策特別緊急事業

白川・黒川河川激甚災害対策特別緊急事業 (熊本市、阿蘇市)

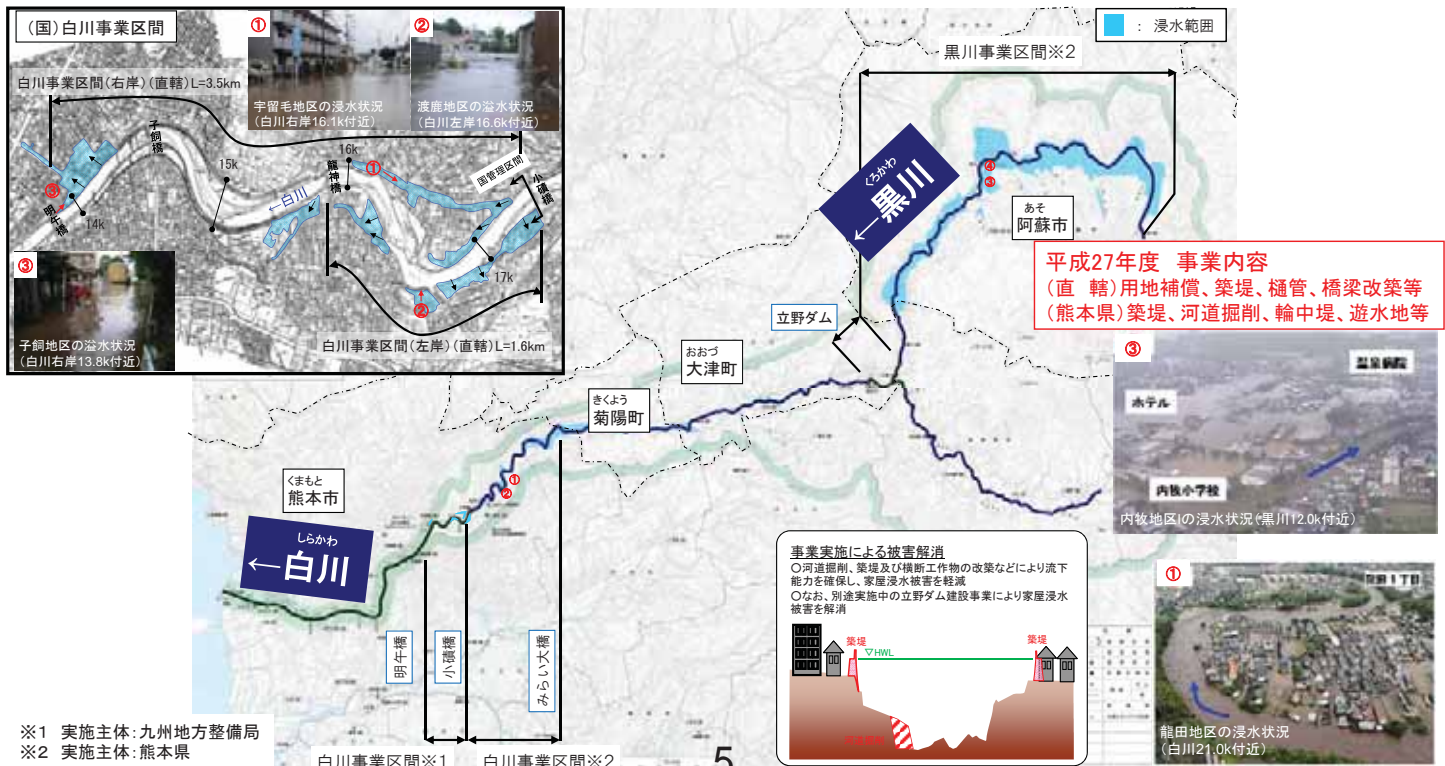
しらかわ

くろかわ

くまもと

あそ

- 白川水系白川及び黒川では、平成24年7月12日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生し、白川及び黒川において、堤防からの越水等により、2,983戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。
- 平成24年7月12日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業にて築堤および河道掘削等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。



平成27年度 事業内容
(直轄)用地補償、築堤、樋管、橋梁改築等
(熊本県)築堤、河道掘削、輪中堤、遊水地等

※1 実施主体:九州地方整備局
※2 実施主体:熊本県

花月川・有田川河川激甚災害対策特別緊急事業（日田市）

- 筑後川水系花月川及び有田川では、平成24年7月3日の洪水において、2箇所で堤防が決壊したほか、堤防から越水し、835戸の家屋が浸水するなど甚大な被害が発生。
- 平成24年7月3日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業にて築堤および河道掘削、横断工作物の改築等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図る。



山国川床上浸水対策特別緊急事業【直轄】

山国川床上浸水対策特別緊急事業（中津市）

- 平成24年7月3日及び14日の梅雨前線豪雨により観測史上最高の水位を記録する洪水が発生し、堤防未整備区間からの溢水により、7月3日の洪水において336戸、7月14日の洪水においては344戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。
- 平成25年度より床上浸水対策特別緊急事業にて築堤、河道掘削等及び横断工作物の改築等を行い、家屋の床上浸水被害の解消を図る。

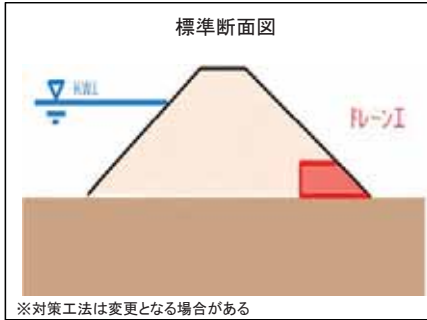
平成28年度事業内容
 用地補償、築堤、河道掘削、樋管等



ばんじょうがわ さいきし
番匠川河川改修事業（佐伯市）

番匠川支川井崎川井崎地区では、平成24年7月出水を踏まえ、堤防の緊急点検を実施した結果、堤防内へ河川水及び雨水が浸透した場合、堤防の安全性が低いことが確認された。
 このため、当該地区において浸透対策を実施し、早期に安全性の向上を図る。

平成28年度の事業内容
 事業内容：浸透対策



大淀川直轄河川改修事業

やえがわ
支川八重川改修（宮崎市）

- 大淀川支川八重川は宮崎市街部に位置し、空港・大学・病院等が隣接。
- 八重川と津屋原沼の合流点は、宮崎市街部で唯一の無堤区間であり、津波・高潮が発生すると大きな浸水被害の恐れがあるため、堤防や樋管等を整備。



平成28年度の事業内容
 事業内容：築堤等

ごかせがわ のべおかし
■五ヶ瀬川河川改修（延岡市） ～住民の避難にも活用できる河川堤防等の整備の推進～

- ・ 氾濫時に指定避難場所が浸水し避難が困難となるため、河川堤防を一時的な避難場所・避難路にも活用できるよう、堤防天端拡幅を実施する。



おおよどがわ みやこのじょう
大淀川総合水系環境整備事業(都城地区)

■都城地区水辺整備事業

○大淀川上流部の都城地区は、都城市都島町に位置し、河畔の「川の駅公園」では、カヌー教室や各種イベント等、憩いの場として盛んに利用されている。また、周辺には「ななつ星」の撮影スポットや都城歴史資料館等の魅力が存在し、かわとまちづくりが一体となった水辺空間の創出による地域活性化が期待されているが、現状では、水辺への安全なアクセスが難しいなど、河川利用上の利便性、安全性が低いことが課題となっている。

○地元自治体が「かわまちづくり支援制度」に申請し、平成28年3月に登録されたことなどを踏まえ、国土交通省において河川利用上の安全性を高めるための管理用通路、護岸等の整備を実施します。



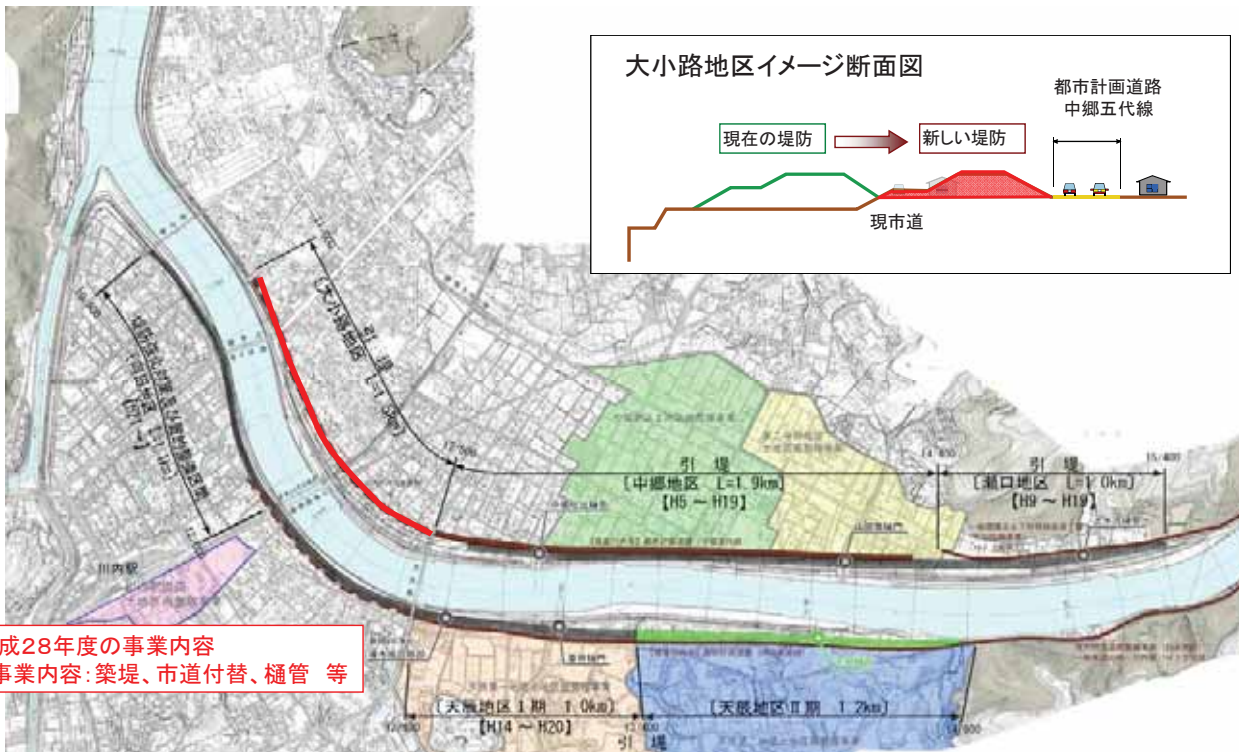
平成28年度の事業内容
 事業費: 23.0百万円(事業勘定)
 実施内容: 測量、設計等



せんだいがわ

川内川改修（薩摩川内市）

- 川内川流域の下流部に位置する薩摩川内市は、昭和40年代の洪水により甚大な被害を受け、過去から薩摩川内市の土地区画整理事業と一体となった引堤等を実施。
- 平成23年度より大小路地区の引堤に着手し、市の都市計画道路「中郷・五代線」との連携・調整を図りつつ堤防を整備し、薩摩川内市街部の治水安全度の向上を図る。



本明川ダム建設事業

事業概要

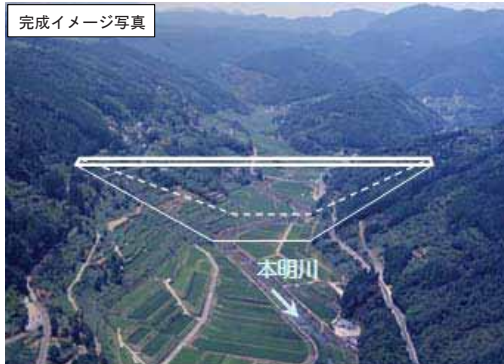
いさはやし

- 場所 長崎県諫早市（本明川水系本明川）
- 目的 ・洪水調節（本明川の洪水被害軽減）
・流水の正常な機能の維持
- 諸元 堤高：約55.5m 総貯水容量：約6,200千 m^3
- 経緯 平成2年度 実施計画調査着手
平成6年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し渇水被害の軽減を図る。

◆洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

平成28年度

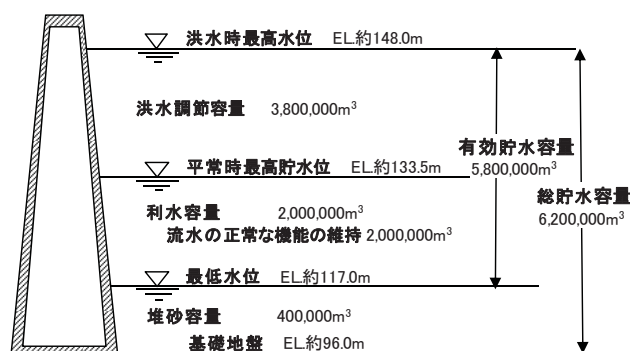
用地調査、本体関連の調査・測量・設計 等



位置図



諸元



■事業概要

あそぐんみなみあそむら

○場 所 (右岸)熊本県阿蘇郡南阿蘇村

きくちぐんおおつまち

(左岸) // 菊池郡大津町(白川水系白川)

○目 的 洪水調節(白川の洪水被害軽減)

○諸 元 堤高;約90m 総貯水容量;約10,100千m³

○経 緯 昭和54年度 実施計画調査着手
昭和58年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、立野ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

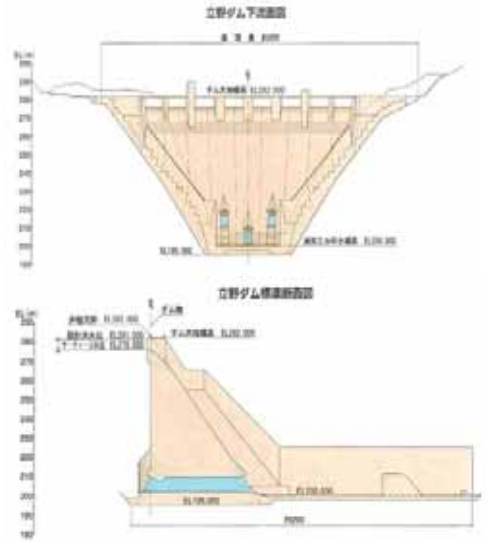
◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

■平成28年度

本体工事、工事用道路工事 等



仮排水トンネル内現況写真(H28.2)



位置図



完成イメージ写真

大分川ダム建設事業

■事業概要

ななせがわ

○場 所 大分県大分市(大分川水系七瀬川)

○目 的 ・ 洪水調節(大分川、七瀬川の洪水被害軽減)
・ 流水の正常な機能の維持
・ 水道用水の供給

○諸 元 堤高;約92m 総貯水容量;約24,000千m³

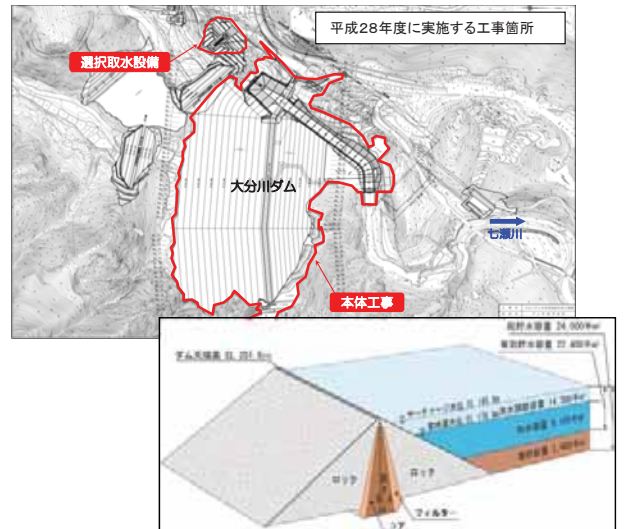
○経 緯 昭和53年度 実施計画調査着手
昭和62年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、大分川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量の確保、水道用水の安定した供給を図り、湯水被害の軽減を図る。

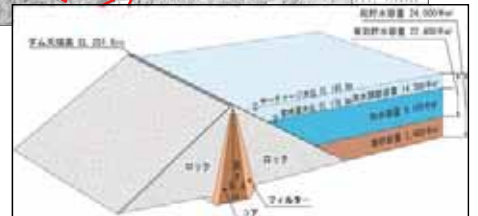
◆洪水被害軽減と安定した水道用水の供給を図るダム

■平成28年度

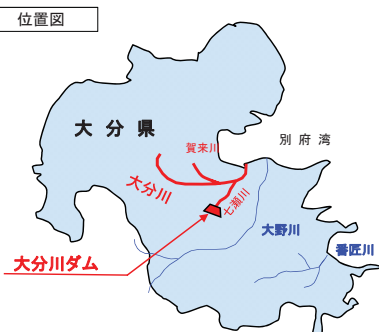
本体工事、付替道路工事 等



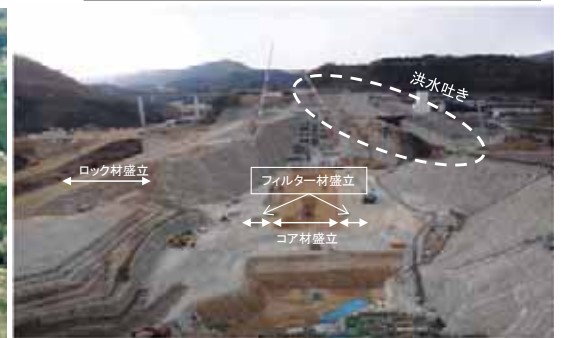
平成28年度に実施する工事箇所



位置図



完成イメージ



ダム本体工事現況写真(H28年2月時点)

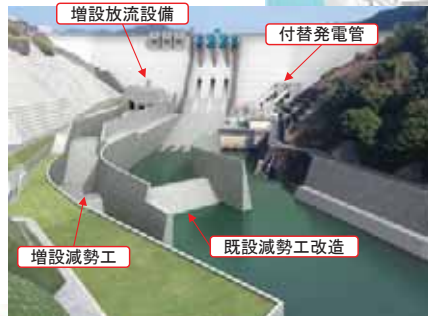
■事業概要

- 場所 鹿児島県薩摩郡さつま町(川内川水系川内川)
- 目的 洪水調節(川内川の洪水被害軽減)
- 諸元 洪水調節機能の増強(堤体放流設備の増設)
- 経緯 平成19年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節機能の増強を行い、鶴田ダム下流域の治水安全度の向上を図る。
- ◆既存施設の機能向上を行っているダム

■平成28年度
減勢工工事等



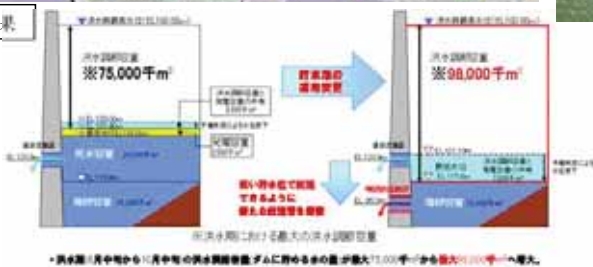
位置図



完成イメージ

再開発工事現況写真(H28年2月時点)

事業効果



雲仙直轄火山砂防事業

■雲仙直轄火山砂防事業(島原市・南島原市)

- 平成2年11月に198年ぶりに噴火活動を再開し、噴火に伴う火砕流や土石流の被害により流域が荒廃し、被害が発生。
- 現在も山腹には大量の土砂が不安定な状態で堆積しており、近年ほぼ毎年のように土石流が発生。
- 水無川において、下流域の人家等、保全対象への土石流被害を防ぐことを目的として、砂防堰堤改築等を実施。
- また、山頂付近には「溶岩ドーム」と呼ばれる巨大な岩塊群が存在し、その変位が継続しており崩壊の危険性があるため、崩壊した際に想定される土石流の対策として砂防堰堤改築を実施。



■桜島直轄火山砂防事業(鹿児島市)

- 桜島は、活発な噴火活動が依然継続しており、多量の降灰が断続的に供給され、降雨時に土石流が頻発。
- 土石流による被害を防止するため遊砂土工等の砂防設備を整備中。
- 土石流が頻発している2溪流については、砂防設備の除石を実施。

平成28年度

実施内容: 遊砂土工、溪流保全工等



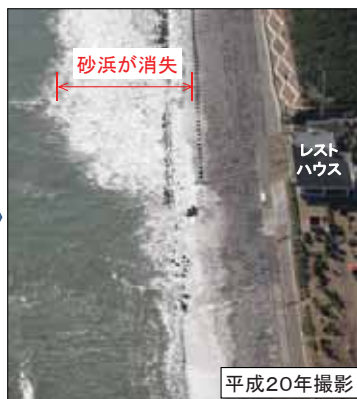
除石状況(野尻川)

宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業

■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎市)

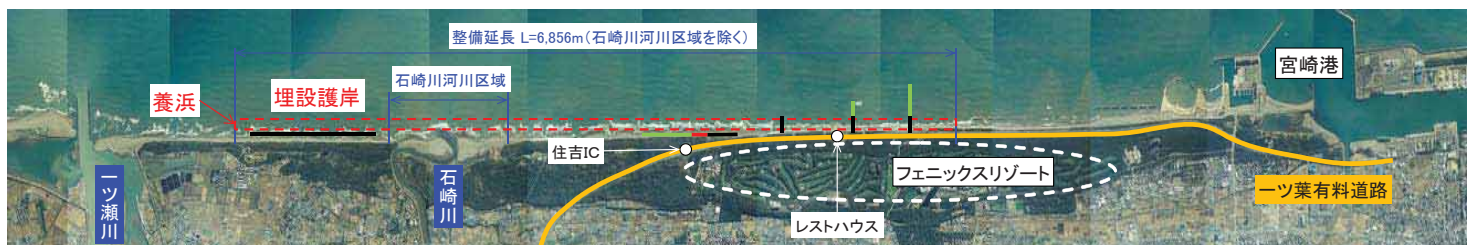
- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、人家や重要幹線道路への越波など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 波浪による侵食防止対策として、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備(埋設護岸等)を実施。

長期的な地形変化



平成28年度

実施内容: 埋設護岸、養浜等



道路事業関係

一般国道34号 新日見トンネル

道路-1

ながさき ながさき すすきつかまち ほんごうち

■長崎県長崎市芒塚町～同県同市本河内（延長1.6km）

- ・平成28年度新規事業化
- ・全体事業費：約4.4億円、平成28年度事業費：0.5億円（当初）



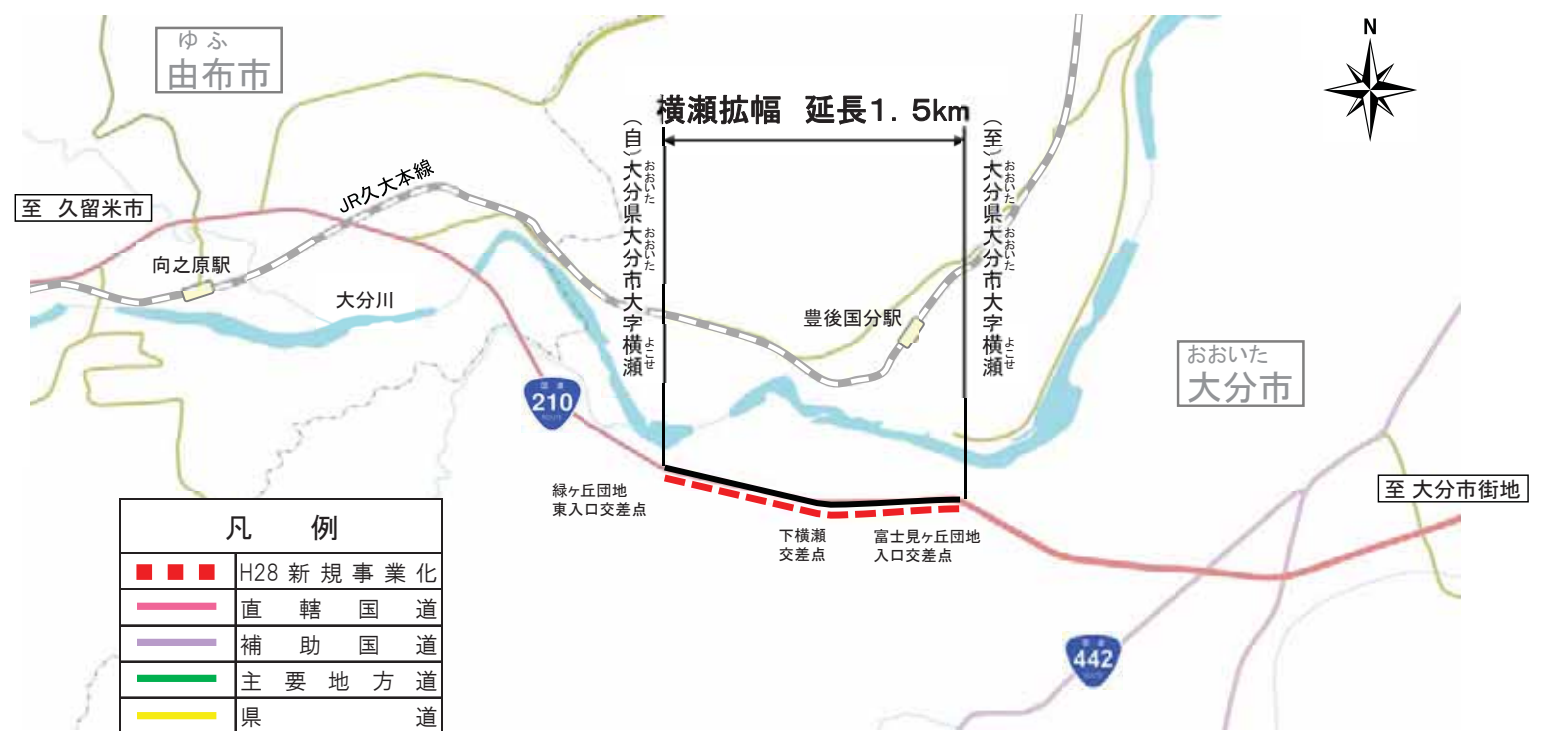
一般国道210号 横瀬拡幅

道路-2

おおいた おおいた よこせ

■大分県大分市大字横瀬（延長1.5km）

- ・平成28年度新規事業化
- ・全体事業費：約4.6億円、平成28年度事業費：0.5億円（当初）



みやざき にちなん ひがしべんぶんおつ ひらの
 ■宮崎県日南市大字東弁分乙～同県同市大字平野（延長3.2km）、
 かごしま しぶし しぶしちようちよう しぶしちようしぶし
 鹿児島県志布志市大字志布志町帖～同県同市志布志町志布志（延長3.7km）

- ・平成28年度新規事業化
- ・全体事業費：約222億円、平成28年度事業費1.0億円（当初）



さが からつ よぶちちよう とののうら さが からつ よぶちちよう かべしま
 ■佐賀県唐津市呼子町殿ノ浦～佐賀県唐津市呼子町加部島（延長728m）

- ・平成28年度新規事業化
- ・全体事業費：約3.7億円、平成28年度事業費：1.5億円（当初）



港湾・空港事業関係

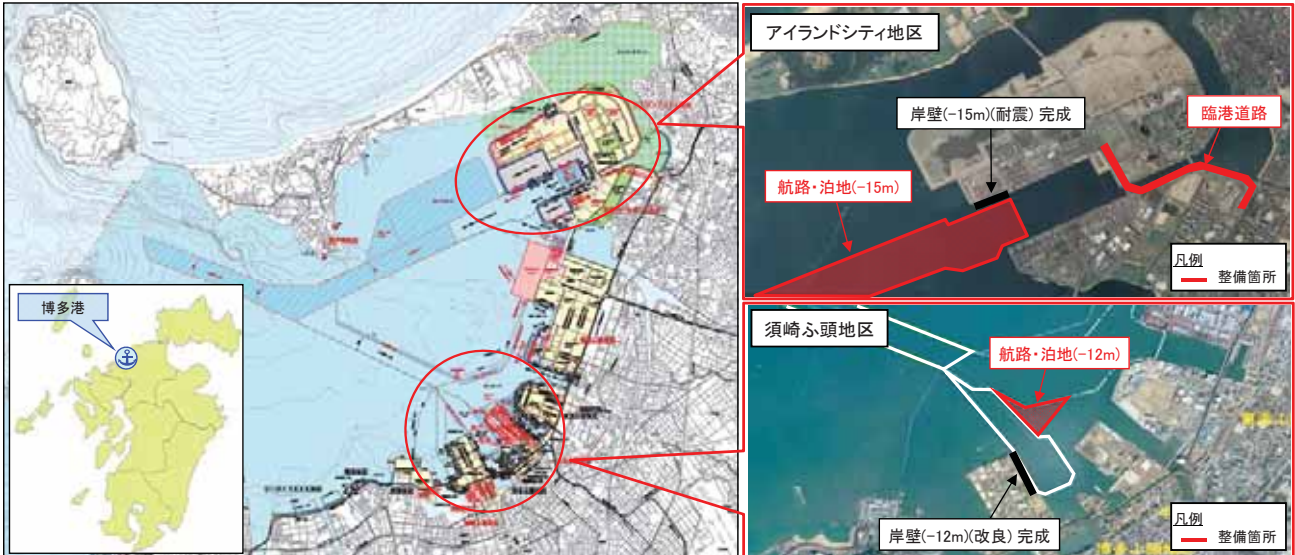
■ 事業概要

【博多港アイランドシティ地区国際海上コンテナターミナル整備事業(水深15m)】

- 目的：海外トランシップの回避・ダイレクト輸送化等による物流効率化と国際競争力の強化を図るため、コンテナ船の大型化およびコンテナ貨物の需要の増大に対応したコンテナターミナルの整備を行います。また、コンテナターミナルを利用する港湾関連車両の円滑な物流動線を確保するため臨港道路の整備を行います。
- 期間：平成18年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：航路・泊地、臨港道路の整備を実施します。

【博多港須崎ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業(水深12m)】

- 目的：穀物運搬船の大型化に対応するため、航路・泊地の増深、拡幅による須崎ふ頭地区の国際物流ターミナルの整備を行います。
- 期間：平成15年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：航路・泊地の整備を実施します。



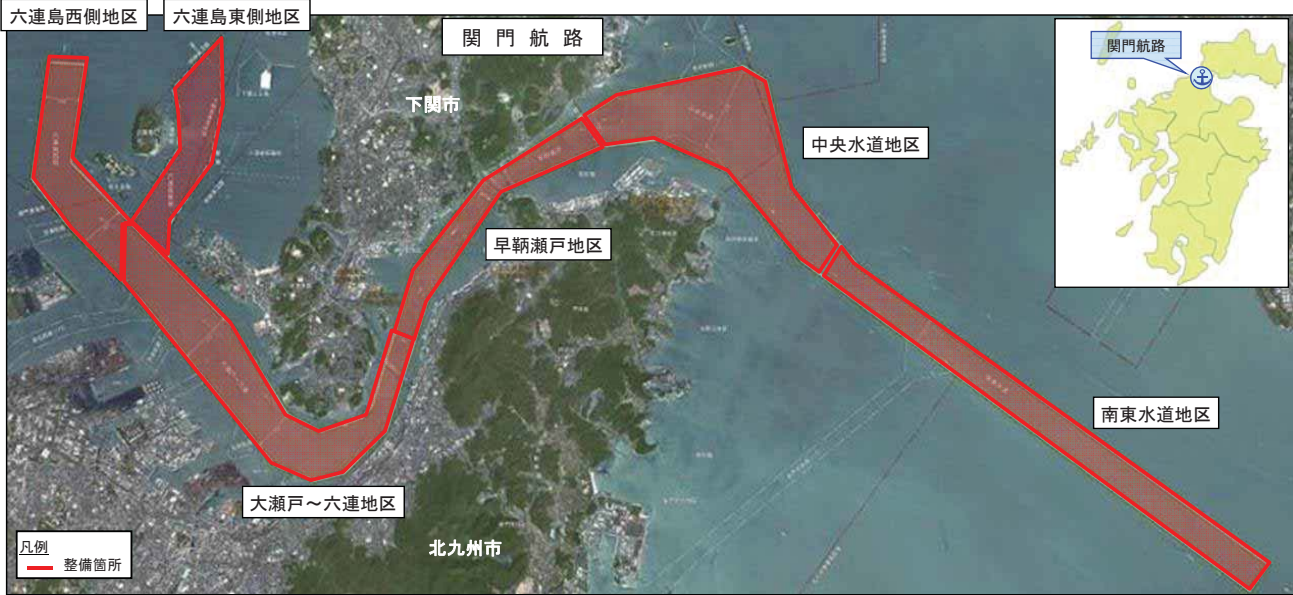
■ 事業概要

- 目的：訪日外国人観光客の急増に伴う外航クルーズ船の寄港需要の急激な増加や船型の大型化への対応として、クルーズ船受入環境改善のための整備を行います。
- 期間：平成27年度補正事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



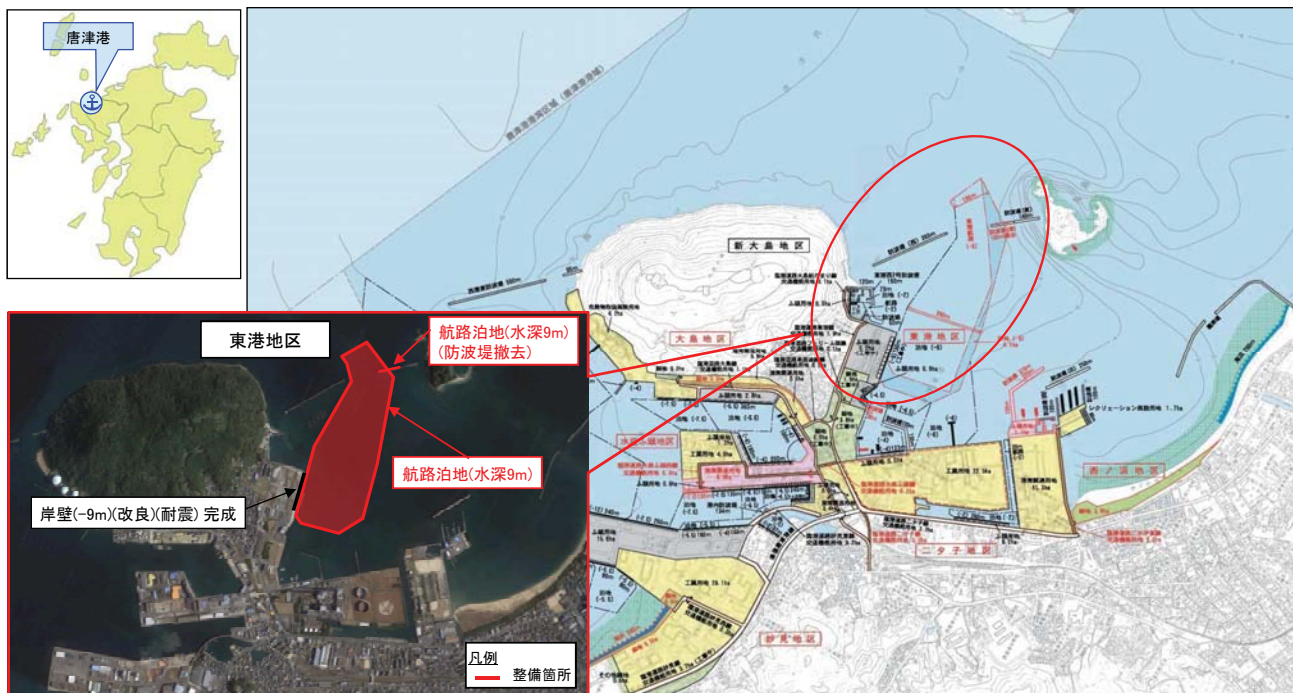
■ 事業概要

- 目的：大型船舶の輸送効率化、通航船舶の安全性向上に資するため、航路の増深、拡幅整備を行います。
- 期間：平成30年度事業着手、平成40年代後半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：航路の整備及び航路保全のため深淺測量を実施します。



■ 事業概要

- 目的：国内貨物の輸送効率化、大型旅客船等の寄港対応を図るための整備を行います。
- 期間：平成19年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：航路・泊地、航路・泊地(防波堤撤去)の整備を実施します。



■ 事業概要

○目的：フェリー等乗降客の安全性・利便性向上、荷役の効率化及び既存係留施設の老朽化に対応したターミナルの整備を行います。

○期間：平成15年度事業着手、平成30年代前半完成予定

◆平成28年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

○目的：九州中央に位置する穀物飼料原料の取扱いターミナルとして、船舶の大型化による輸送コストの削減を図るため、既存ターミナルの改良を行います。

○期間：平成19年度事業着手、平成30年代前半完成予定

◆平成28年度の事業内容：航路(-14m)の浚渫土砂処分場(護岸)の整備を実施します。

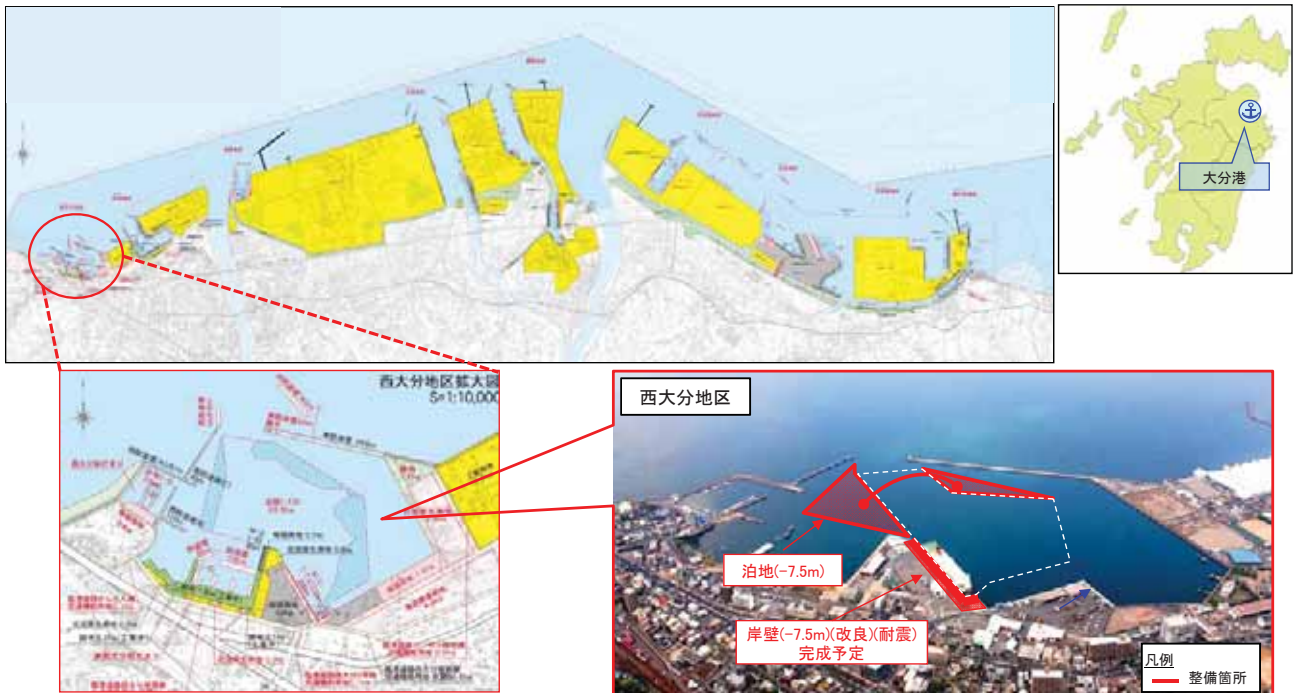


■ 事業概要

○目的：長距離フェリー航行の安全を確保し、合わせて岸壁の耐震強化により大規模地震時の海上からの緊急物資輸送機能を確保するため整備を行います。

○期間：平成24年度事業着手、平成28年度部分完成予定

◆平成28年度の事業内容：岸壁、泊地の整備を実施します。

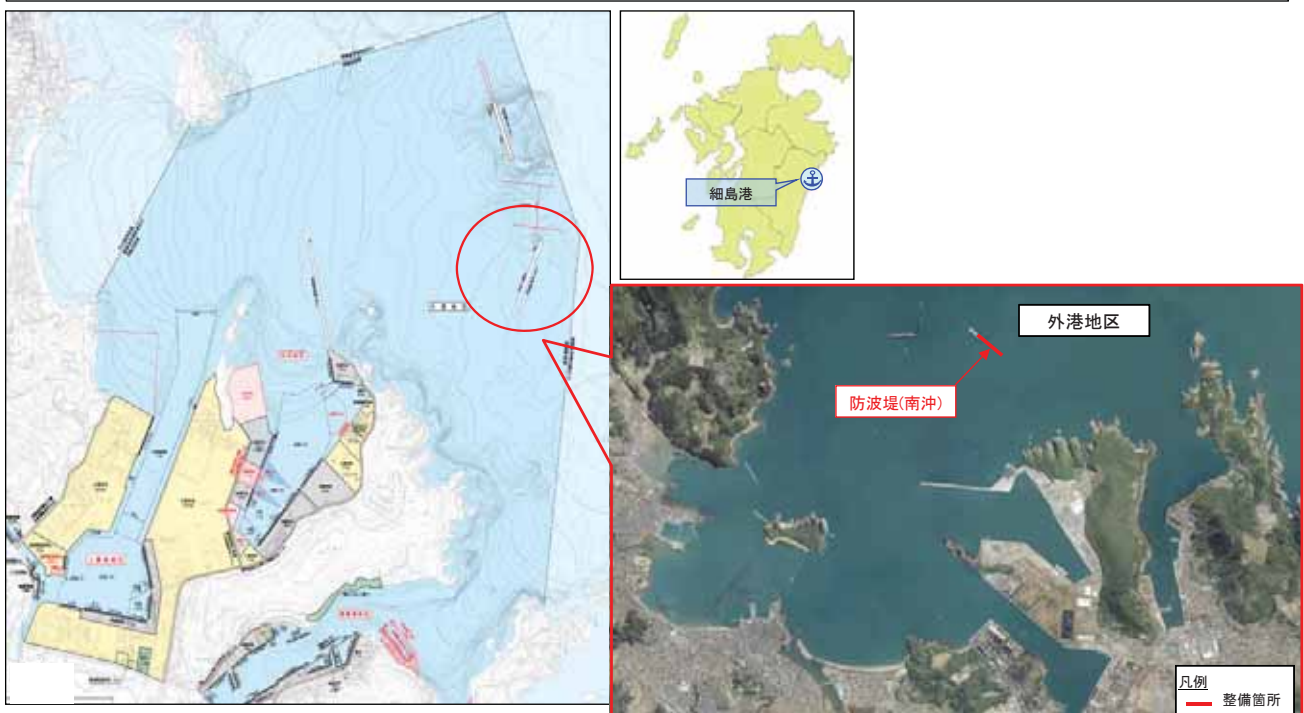


■ 事業概要

○目的：港内の静穏度を確保し、荒天時における荷役作業の効率化、船舶の安全性の確保及び津波浸水被害の低減を図るため整備を行います。

○期間：平成10年度事業着手、平成30年代前半完成予定

◆平成28年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。

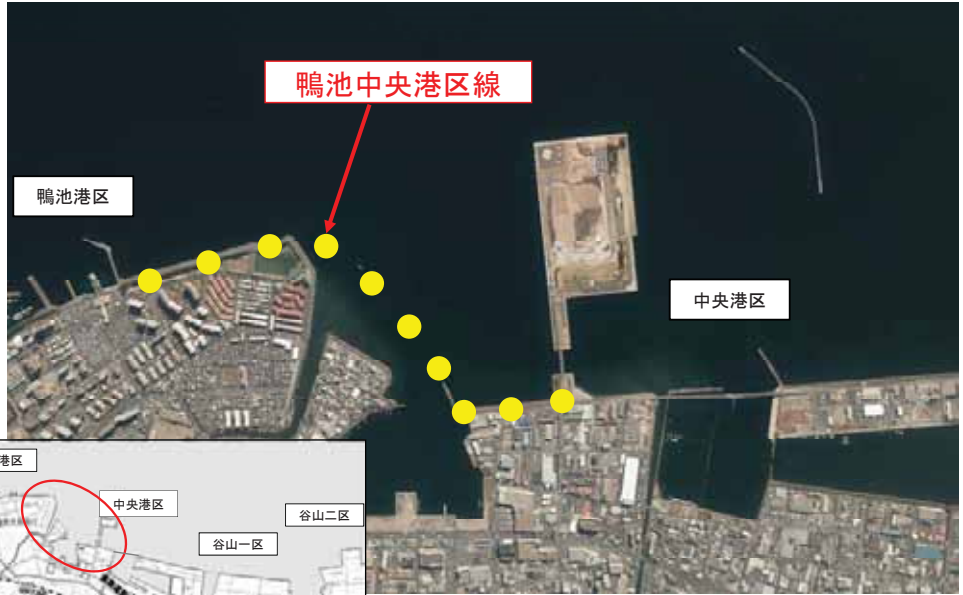


■ 調査概要

鹿児島県内の離島、奄美及び沖縄を結ぶ生活物資輸送拠点である鹿児島港では、毎日、谷山一、二区から本港区や新港区へ物資を輸送しておりますが、物資を輸送する港湾関連車両は一部、慢性的に渋滞している背後の一般道路を通行せざるを得ない状況となっており、輸送に支障を来しています。

本調査は、臨港道路(鴨池中央港区線)における具体的なルート、橋梁の構造形式等の道路諸元の決定とともに、交通安全対策にかかる地元調整など、臨港道路(鴨池中央港区線)の事業化に向けた調査・検討を行います。

(調査費 0.5億円)

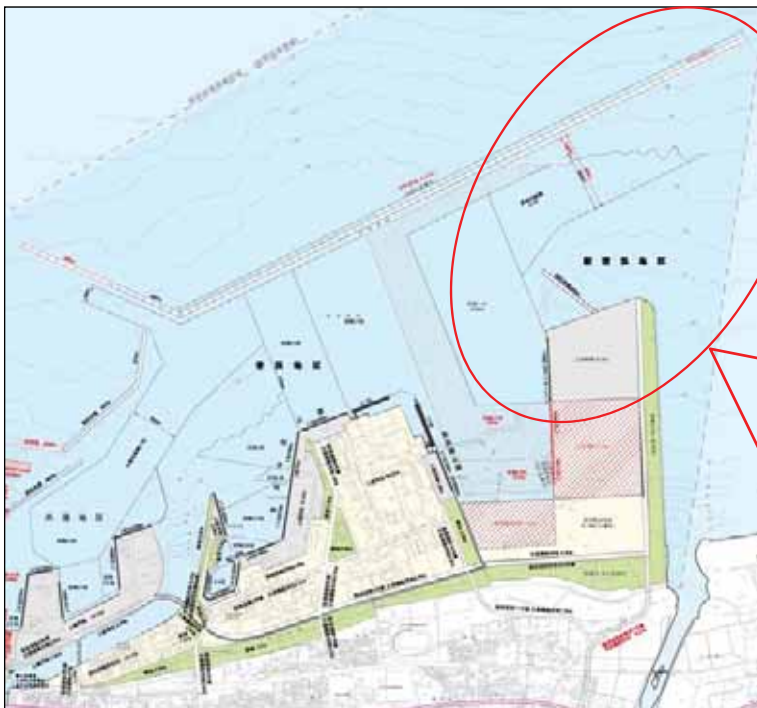


■ 事業概要

○目的：コンテナ貨物の輸送効率化、船舶の大型化、港内の静穏度の確保に対応するため整備を行います。

○期間：平成7年度事業着手、平成30年代前半完成予定

◆平成28年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。



■ 事業概要

- 目的：利用者の要望を踏まえ、自動車運搬船の安全航行を確保するため泊地の拡張を行います。
また、既存岸壁のクルーズ船受入環境改善のための整備を行います。
- 期間：平成3年度事業着手、平成30年代後半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：泊地、岸壁の整備を実施します。



海洋環境整備事業

■ 事業概要

- 目的：瀬戸内海及び有明海、八代海において、船舶航行の安全確保と海域環境の保全を図るため、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。
- 期間：(瀬戸内海)昭和49年度事業着手、(有明海、八代海)平成14年度事業着手、事業継続中。
- ◆平成28年度の事業内容：引き続き、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。



■ 調査概要

大分港は、我が国の経済・産業を支える基幹産業等が集積し、更にその背後には県都大分市の市街地が広がり、住宅地等が密集しています。その一方、護岸の老朽化等により防護機能が脆弱化しており、台風時には高潮・高波による越波等が度々発生しています。また、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されていますが、大規模地震・津波発生時の護岸の耐震性・耐津波性が不足しています。そのため、大分港背後地を効率的・効果的に防護するための海岸事業の事業化を促進する調査を実施します。

(調査費 0.6億円)



護岸の老朽化状況

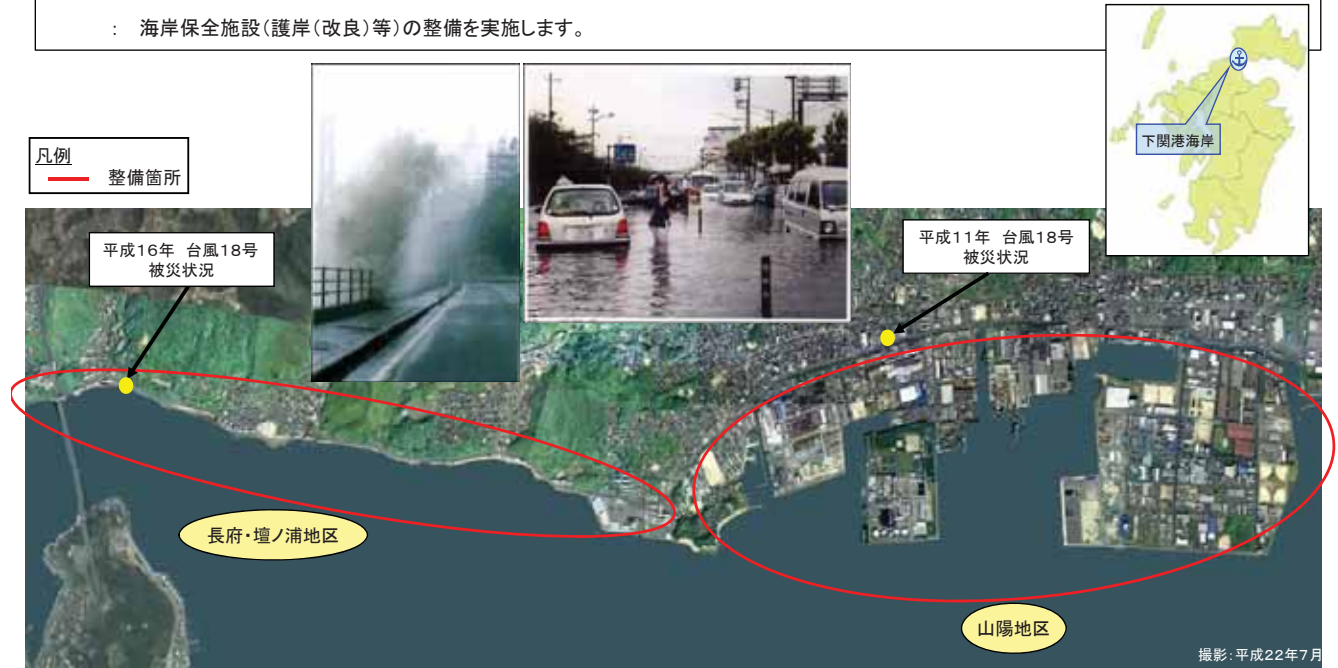
■ 事業概要

- 目的：砂浜の著しい侵食および既設護岸の老朽化により、台風時の高波・高潮に伴う背後地域の浸水被害や背後道路の陥没等が発生していることから、背後地域の防護のため、侵食対策として離岸堤(改良)、養浜等の整備を行います。
- 期間：平成26年度事業着手、平成30年代後半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容
： 海岸保全施設(離岸堤(改良)等)の整備を実施します。



■ 事業概要

- 目的：平成11年の台風18号で発生した高潮により、背後地域が甚大な浸水被害を受けたことから、長府・壇ノ浦地区、山陽地区において、高潮対策として既設の護岸(改良)や水門設置等の整備を行います。なお、長府・壇ノ浦地区では、直背後に位置する国道の道路事業と連携して整備を行います。
- 期間：平成20年度事業着手、平成30年代前半完成予定
- ◆平成28年度の事業内容
： 海岸保全施設(護岸(改良)等)の整備を実施します。



撮影：平成22年7月

北九州空港整備事業

■ 大型貨物エプロン拡張の概要

- 目的：貨物便の運航機材大型化や長尺・特殊貨物の航空輸送に対応するため。
- 期間：平成27年度整備着手、平成28年度完成予定
- ◆平成28年度の事業内容：大型貨物エプロンを整備します。



《 大型貨物機への長尺・特殊貨物のノーズオペレーション※ 》

H27.3より就航している大型貨物機 (B747-8F)



※ノーズオペレーション
航空機の機首部分を開閉させ貨物を搬入・搬出する作業のことをいう。

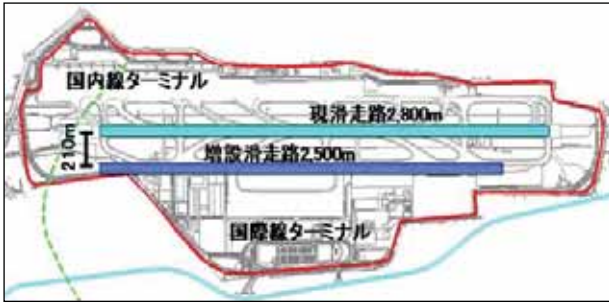


福岡空港整備事業

港空-17

■滑走路増設事業 事業概要

- 目的：慢性的に発生しているピーク時の航空機混雑を抜本的に解消するため。
- 供用開始予定日：平成37年3月末 ※航空法第40条に基づく告示
- ◆平成28年度の事業内容：調査・設計、用地造成等



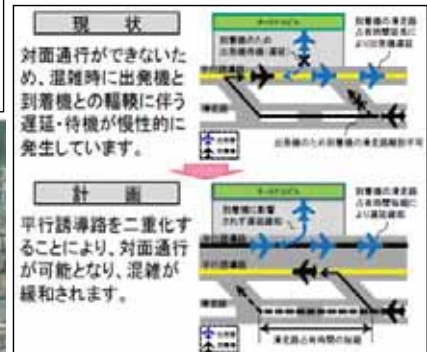
滑走路南端部付近の混雑状況



■国内線ターミナル地域再編整備等の事業概要

- 国内線ターミナル地域再編整備(エプロン前面誘導路の二重化等)として、場外排水施設整備やエプロンの拡幅等を実施します。
- 航空機の安全運航を維持するため、老朽化した誘導路を更新改良します。
- 大規模地震による被災時に空港に求められる機能を果たすため、滑走路の耐震化を実施します。
- 洪水による空港への浸水を防ぐため、調節池を整備します。
- 空港利用者の安全を確保するため、老朽化した構内道路を更新改良します。

国内線ターミナル地域再編整備 (エプロン前面誘導路の二重化)



熊本空港整備事業

港空-18

■エプロン拡張の概要

- 目的：国際線チャーター便や新規就航等の受入環境整備を推進するため。
- 期間：平成28年度新規着手、平成30年度完成予定
- 平成28年度の事業内容：エプロン拡張に必要な調査・設計を実施します。



■誘導路改良等の概要

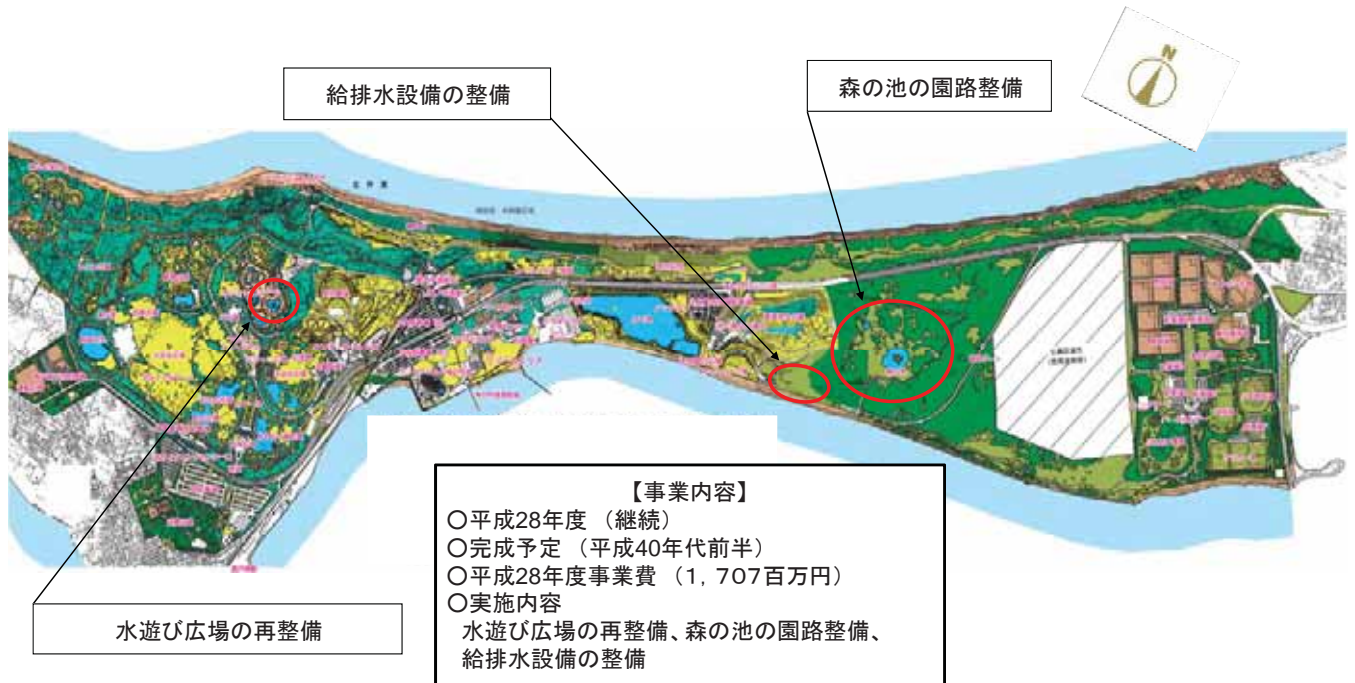
- 航空機の安全運航を維持するため、老朽化した誘導路を更新改良します。
- 航空機のオーバーランなどの際にも人命を守り、機体の損傷を最小限とするために必要な「滑走路端安全区域 (RESA)」を整備します。



都市・住宅事業関係

■北部九州の広域的レクリエーション需要に対応した整備

- 本公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要に対応するために整備を進めている国営公園。
- 現在まで約294haが供用中。
- 引き続き、水遊び広場の再整備や森の池の整備等を行うことで、レクリエーション需要への対応の充実や環境学習の場の提供を図る。



官庁宮繕事業関係

■ 事業概要

- 目的：鹿児島法務総合庁舎及び鹿児島地方法務局庁舎の耐震性能不足、老朽化による不具合を解消し、総合的な耐震性能を確保した大規模災害時の防災拠点としての役割を果たす庁舎を整備するものである。
- 場所：鹿児島県鹿児島市
- 構造・規模：RC造 地上5階地下1階 延べ面積 約12,400㎡
- 平成28年度の事業内容：設計及び敷地調査

